

消防力強化計画 検証（平成28年度）

平成 29 年 7 月 12 日 作成

業務名	5. 消防総務事務

所属	7. 消防総務課
----	----------

作成者名	消防総務課 石川雅章
確認者名	消防総務課長 松浦一仁

1. 業務内容

- ・消防組織、消防職員の人事、研修、表彰、服務に関する事務、消防長会に関する事務
- ・住民及び報道機関等への情報発信
- ・消防関係の情報公開及び個人情報保護に関する事務
- ・消防職員委員会及び女性活躍推進会議に関する事務
- ・消防予算、決算に関する事務
- ・消防庁舎の維持管理に関する事務など
- ・静岡県中部地区消防会事務局業務

2. 活動実績

業務指標	単位		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
消防職員の研修派遣者数 (救命士病院定期研修除く)	人	計画	45	46	45	47	45	45
		実績	43	46	45			
情報公開件数 (公文書公開・個人情報公開)	件	計画	5	5	5	5	5	5
		実績	4	6	4			
消防職員委員会意見数	件	計画	6	14	22	10	10	10
		実績	6	14	22			
女性活躍推進会議の開催	回	計画			2	2	2	2
		実績			2			
消防庁舎の修繕実績 (修繕費・工事費)	千円	計画	11,896	8,424	13,738	9,982	3,000	3,000
		実績	11,048	8,336	13,738			
不祥事防止対策委員会の開催	回	計画			1	2	2	2
		実績			1			
		計画						
		実績						

成果指標	単位		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画的な職員研修派遣	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	96	100	100			
女性消防職員数	人	目標	7	7	10	10	10	10
		実績	7	7	7	8		
消防庁舎の故障により業務に支障 があった件数	件	目標	0	0	0	0	0	0
		実績	0	0	2			
新規採用職員試験応募者数	人	目標	60	60	70	90	90	90
		実績						
		目標						
		実績						

3. 平成28年度活動業務の分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に消防大学、消防学校、救急救命東京研修所などに職員を派遣した。</li> <li>・平成28年度より、指導救命士を養成するため1名の研修派遣を実施した。</li> <li>・消防防災センターの浄化槽ブロワーと給水ポンプが故障したため、一時給水が停止となり業務に支障が生じた。</li> <li>・雨漏りや空調設備や電気設備に修繕がはじめており、施設の延命化を図るために計画的な修繕を行う必要がある。</li> <li>・消防職員による不祥事事件が発生し職員1名を懲戒免職とした。再発防止に向けコンプライアンスを徹底するため、倫理研修指導者を養成し、内部組織による不祥事防止対策委員会を設置した。</li> <li>・女性活躍推進法に基づき、女性が活躍できる職場づくりを目指すため、女性消防職員活躍推進会議を設置し、職員の意見を吸い上げる仕組みを作った。</li> </ul>
------------------	--

4. 活動業務の改善事項	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地が有る⇒【現状の課題】 <input type="checkbox"/> 改善の余地が有る⇒【事務事業の向上】 <input type="checkbox"/> 改善の余地なし⇒5
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化に伴い、エレベーター設備や空調設備、雨漏防止屋根外壁塗装、電話交換機更新など大規模で修繕費が高額となるものが多いことから、二市の施設所管課と協議を行う必要がある。</li> <li>・倫理研修(JKET)指導者を増員し、職員研修を実施することで各所属毎の倫理意識の向上に努める必要がある。</li> <li>・消防業務における女性の活躍を積極的に情報発信し、職業としての認知度を上げることにより女性職員の確保に努める必要がある。</li> <li>・あらゆるメディアを利用して志太消防本部の活動内容を多くの住民に積極的に情報発信を行い組織評価を向上する必要がある。</li> </ul>	

5. 今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善⇒【具体的対策とスケジュール】 <input type="checkbox"/> 住民サービスの向上⇒【具体的対策とスケジュール】 <input type="checkbox"/> 現状維持⇒終了
<ul style="list-style-type: none"> <li>・二市の施設所管課と消防庁舎の移管について引き続き事務調整を行う。</li> <li>・志太広域事務組合による公共施設計画を作成し各施設の修繕を計画的に実施する。</li> <li>・倫理研修指導者を3名養成し、主事以下の職員を対象に倫理研修を早急に実施することにより、職員のコンプライアンスを徹底する。</li> <li>・女性職員の企画による親子救命教室を情報発信し、あらゆるメディアを利用して住民にアピールし女性消防職員の認知度を向上する。</li> <li>・大学、高校、専門学校などに訪問し志太消防本部にPR活動を行い、積極的にインターンシップを受け入れて採用職員試験の応募者の増加に努める。</li> <li>・消防本部のプロモーションビデオの作成及び、ホームページの再構築により魅力のあるコンテンツを住民へ配信する。</li> </ul>	

6. 上記5を実現するための課題と解決策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防庁舎は、二市の所有施設であるため、各市の施設マネジメント計画で改修方針が決められている。組合で計画的に修繕を実施できるよう資産の移管が必要である。</li> <li>・職員採用試験において、静岡消防局と競合するため、優秀な職員を確保するために志太消防本部のホームページやメディアを使ったPR活動を積極的にを行う必要がある。</li> </ul>
----------------------	--